

- 1: The establishment of a "comprehensive" university in Aichi Prefecture, and in particular the city of Nagoya-- which had grown into one of the largest cities in Japan--was something that the local residents wanted, and they continued to press the government for a long time. In 1931, the management of the Aichi Medical College was transferred to the national government, making way for the establishment of the Nagoya Medical College. In 1939, the expectations of the public were finally met when Nagoya Imperial University became a reality. The huge cost of establishing the university was completely covered by donations from Aichi Prefecture.
- 2: (from http://en.nagoya-u.ac.jp/about_nu/history_data/history/index.html)
- 3:
- 4: 愛知県、特に日本屈指の大都市となった名古屋市に総合大学を設置することは、地域の人々が長年熱望するところであり、一貫してその必要性を政府に訴え続けました。そして1931(昭和6)年には、愛知医科大学の官立移管により名古屋医科大学が設置され、ついに1939(昭和14)年、江湖の期待に応じて名古屋帝国大学の創立が実現しました。その巨額の創設費は、全て愛知県からの寄付によってまかなわれました。
- 5: (<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/history-data/index.html>より)
- 6:
- 7:
- 8: 学部／大学院
- 9:
- 10: 文学部／人文学研究科・文学研究科(※)・国際言語文化研究科(※)
- 11: 附属「アジアの中の日本文化」研究センター
- 12: 附属人類文化遺産テキスト学研究センター
- 13:
- 14: 教育学部／教育発達科学研究科
- 15: 附属高等学校
- 16: 附属中学校
- 17:
- 18: 法学部／法学研究科
- 19: 附属法情報研究センター
- 20:
- 21: 経済学部／経済学研究科
- 22: 附属国際経済政策研究センター
- 23:
- 24: 情報学部／情報学研究科・情報文化学部(※)・情報科学研究科(※)
- 25: 附属組込みシステム研究センター
- 26: 附属グローバルメディア研究センター
- 27: 附属価値創造研究センター
- 28:
- 29: 理学部／理学研究科
- 30: 附属臨海実験所*2
- 31: 附属南半球宇宙観測研究センター
- 32: 附属構造生物学研究センター
- 33: 附属タウ・レプトン物理研究センター
- 34: 附属ニューロサイエンス研究センター
- 35:
- 36: 医学部／医学系研究科
- 37: 附属病院
- 38: 附属医学教育研究支援センター
- 39: 附属神経疾患・腫瘍分子医学研究センター
- 40:
- 41: 工学部／工学研究科
- 42: 附属プラズマナノ工学研究センター
- 43: 附属材料バックキャストテクノロジー研究センター
- 44: 附属計算科学連携教育研究センター
- 45: 附属マイクロ・ナノメカトロニクス研究センター
- 46:

- 47: 農学部／生命農学研究科
- 48: 附属フィールド科学教育研究センター
- 49: 附属鳥類バイオサイエンス研究センター
- 50:
- 51: 国際開発研究科
- 52:
- 53: 多元数理科学研究科
- 54:
- 55: 環境学研究科
- 56: 附属地震火山研究センター
- 57: 附属持続的共発展教育研究センター
- 58:
- 59: 創薬科学研究科
- 60:
- 61: ※平成29年度学生募集停止
- 62: *2は教育関係共同利用拠点として,文部科学省より認定